



TOKYO MOVE UP!はTOKYO SMART DRIVERを応援しています。

首都高安全運転マル秘テク

師走本番を迎え、今回はより安全に首都高を運転するためのマル秘テクニックを伝授。「ペーパードライバースクール」代表の関主税さんが初心者でもマスターできる驚異のマル秘テクを伝授してくれます。

事故がだんだん増えてくる師走。今回は首都高を安全に運転するテクをご紹介。講師には、株式会社ペーパードライバースクールの関主税さんをお迎えした。関さんは、初心者やペーパードライバー対象のスクールを運営しており、その運転技術の高さ、指導力の高さに定評のある人物。大手企業でも講習を行うなど、その活動は幅広い。また、スマドラともコラボし、ペーパードライバースクールの講習を体験できる「首都高ドライブストーリー」も行っている（詳細はスマドラのサイトでチェック）。

関さんによると「人によって技術に差があるので一概に“コレ”とは言い難い」が、ビギナーに対して共通で言えるアドバイスは、

首都高の簡単な覚え方の基本



※首都高マップの詳細は、<http://www.shutoko.jp/map/#/loadmap/> から

関主税さん……株式会社ペーパードライバースクール代表。初心者やペーパードライバーの運転の悩みを解決するスクールとして定評の高い運転スクール。ペーパードライバースクールの詳細はwww.paperdriver.co.jpへ



事故多発地点のひとつ、一ノ橋ジャンクション。東京タワーが美しいが、ジャンクションの合流帯が短く、ビギナーには難易度の高い合流地点

恐ろしく込み合う。こういうときに大切なのがスピードなのだ。「合流したい車線のスピードと同じスピードにして、入りたい車の斜め後ろをキープする」のがコツだ（右イラスト参照）。ジャンクションの合流もいわば車線変更の一種。「首都高イコール車線変更」と関さん。まさに“車線変更を制するものは首都高を制す”だ。マップで示したB、C地点はどちらも合流のための道が驚くほど短い。この短い距離の間にスピードを上げて右イラストのようなポジションをキープできるかが、スムーズな車線変更の鍵だ。

また、「首都高が複雑すぎて、どこへどうつながっているか分からぬ」という人は、地図で示したように、まず「1号から11号まで時計回りに出ていること」を覚えるといい。名前とおおよその方向が分かっていれば、もし首都高上で道を間違えても少し安心できる。基本的な首都高の構造を知り、車線変更をスムーズに。これがスマートな首都高ドライブの鍵、ということになりそうだ。



車線変更のコツは、入りたい車線を走っている車を1台目標に定め、その45度後ろにぴったりついで、ウインカーを出しながらその目標車と同じスピードで走ること。後方確認をしっかりとしながら5秒ほどそのポジションをキープすれば、面白いように車線変更ができる



そんな車線変更が難しいのが、事故多発地点でもあるジャンクション。写真は、八重洲線から都心環状に入る神田橋のジャンクション（地図C）。合流帯がとても短い！こんな時は、しっかりとスピードを上げて、目標車と同じスピードになるように心がける



実際に関さんの運転で車線変更した分解写真。面白いようにスルスルと車線変更している

TOKYO SMART DRIVER Official Site www.smartdriver.jp

お得なクーポンあります!!

POWERED BY USEN GROUP

ワンランク上のグルメサイト
～芸能人行きつけのお店から、飲み会・パーティーのお店まで～

GYAO

グルメギャオ で 検索

PC・モバイル対応 <http://ggyao.usen.com/>

	imenu	▶ メニューリスト	▶ グルメ/レシピ
	カテゴリ検索	▶ グルメ・タウンガイド・行政	▶ グルメ
	メニューリスト	▶ 交通・グルメ・旅行	▶ グルメ